

高校生女子サッカー選手の皆さんへ

大東文化大学スポーツ・健康科学部教員
女子サッカー部楓昴監督 川本竜史

高校生として、そしてサッカー選手として、日々がんばっている皆さんにメッセージをしたためました。よかったら読んで下さい。

寒かったり暑かったり、不安定な気候が続いていますが、いかがお過ごしですか？皆さん、ぜひ入試を乗り越えて、大学でもサッカーを続けて下さい。全国には女子サッカー部をもつ個性豊かな大学が90校ほどあります。その中には、皆さんの希望にあった大学やチームが必ずあるはずです。サッカーは世界共通語であり、サッカー選手でいられること自体が皆さんにとってかけがえのない大きな財産です。もし、高校サッカーで燃え尽きたと感じているとしたら、それは勘違いです。サッカーに燃え尽きたのではなく、何かほかのことに燃え尽きたのです。世界中の人々が熱狂するサッカーの奥深さは、そんなに簡単には理解できるものではありません。選手であれ、指導者であれ、審判であれ、マネージャーであれ、皆さんがサッカーの本当の楽しさを理解できるのはこれからです。大学サッカーは、より深くサッカーを楽しむためのスタート地点です。受験を乗り越えて、ぜひスタート地点に立ってほしいと思います。

次に、大学に入ってサッカーを続けようと考えている皆さんへのメッセージです。皆さんの大学選びの基準は何ですか？大学のイメージ、学びたい分野、サッカー部の雰囲気...色々あると思いますが、大学はサッカーをやるために入るところではありません。大学生アスリートとしてスポーツに打ち込むことは素晴らしい選択であり、真剣にサッカーに取り組むことによって、皆さんの大学生活とその後の人生が豊かなものになるのは間違いありません。それでも、皆さんが入学するのは「大学」であって、決して「サッカー部」ではありません。大学のキャンパスは、青春真っ只中の皆さんが貴重な4年間を過ごす大切な環境です。サッカー部を選ぶのではなく、大学を選んで下さい。大学を選ぶために、将来のことを少し考えて、自分の目で見て、空気を感じて、周りの人たちからたくさんのアドバイスを聞いて下さい。その上で、「誰かから言われたから」ではなく、自らの強い意志で「大学」を選んで下さい。そうすれば失敗はありません。

私が勤める大東文化大学にも、楓昴(ふうすばる)という女子サッカー部があります。もし少しでも興味があったら、ぜひ次のページも読んでみて下さい。

大東文化大学女子サッカー部楓昴の紹介

大東文化大学女子サッカー部楓昴は 2005 年に設立され、「よきチームたる上で強きチームたれ」という理念を掲げて活動しています。総合大学である大東文化大学には、中高保健体育免許やサッカーの C 級ライセンスが取得できるスポーツ科学科があります。この他にも、教育学科や英語・日本語・中国語学科、書道学科、国際関係学科、健康科学科などさまざまな学科があり、2018 年度にはカ(看護学科)・レ(歴史文化学科)・シ(社会学科)が新設されました。また、2024 年度にはスポーツ科学科の定員が 165 名へと増員され、以前と比べると入学しやすくなりました。ぜひ大学案内を取り寄せてみてください。

楓昴は全国にある大学女子サッカー部の中でも、かなり個性的なチームです。どこが個性的かと言うと、創部以来 20 年間ほぼ同じスタンス(状況)ですが、

- ・ 専任指導者(監督)はスポーツ科学科の専任教員
- ・ 全員の選手がチーム分けせず一緒にトレーニング
- ・ 2015 年度に強化部に指定されたものの、スポーツ推薦入学生はごく少数
- ・ 授業期間中の平日の全体練習は朝練(7:15~8:45)のみ
- ・ にもかかわらず、関東大学 1 部リーグ昇格 3 回(3 回落ちていますが)、**2015 年度には皇后杯ベスト 16 の歴史的快挙、2020 年度は全日本大学サッカー選手権大会(インカレ) 第 3 位の歴史的快挙!**
- ・ 「S リーグ」というプライベートリーグ戦を運営するなど、「全員でチームマネジメント」

環境に恵まれないチームは他にもあると思いますが、競争の厳しい関東で、同じような実績を残しているチームは多くはないと思います。この理由を自己分析すると、主に以下の 2 点が考えられます。

- ・ 「サッカー」をすることと、ただ走ったり、調整したり、ボールを蹴るのとは違います。楓昴では、グラウンドとボールがあれば、限られた時間を最大限に活用して「サッカー」をします。
- ・ 楓昴は「仲良しチーム」です。「チーム=人の集い」なので、仲が悪いより仲良しの方がいいに決まっています。女子大生が何十名もいればきれいごとばかりではありませんが、楓昴に集うのは、仲間をリスペクトしながらともにサッカーを楽しめる子たちばかりです。

残念ながら昨年、楓昴は 2 年ぶりに 2 部に昇格してしまいました。2026 年度は「1 部昇格」を賭けた戦いに挑みます。ところが楓昴は、「勝つために、今まで以上に良い選手をたくさん連れてくること」はできませんし、しません。なぜなら、楓昴にとって「勝利」は「目的」ではなく、本気でサッカーを楽しむための「目標」だからです。皆さんが大学に入学する 2027 年は、楓昴にとってインカレに再挑戦するための大切な年です(特に GK 急募)。一人でも多くの元気な高校生に入部してもらって、1 日も早くピッチで活躍してもらいたいと思います。ぜひ、あなたの力で楓昴を再びインカレの舞台へと導いて下さい。

楓昴に興味をもったら、ぜひ一度、連絡を下さい。練習参加は随時受け付けています。オープンキャンパスへの参加も大歓迎です。

連絡先:大東文化大学女子サッカー部 メール: daito.fussball@gmail.com